

市内各地で「福は内！」

2月3日の節分に、市内各地で恒例の豆まきが行われました。成田山新勝寺では、白鵬、朝青龍の両横綱やNHK大河ドラマ「天地人」の出演者が色とりどりの袴姿で登場。「福は内！」と豪快に豆がまかれると、会場を埋め尽くした善男善女が福を呼び込もうと手を伸ばしていました。



福を招きに大勢が詰め掛けた成田山新勝寺



伝統のはしご乗りも(宗吾霊堂)



地元の年男が一斉に(楽満寺)

租税教室

大切さを実感しました

小学生に国や自治体の財政を支える「税」について学んでもらおうと、1月21日から30日に、印旛郡市租税教育推進協議会主催の「租税教室」が市内6つの小学校で行われました。あまり身近ではない税金の話に戸惑いがちだった子どもたちも、税務課の職員が「小学生が1年間学校生活を送るのに使われている税金は1人約85万円です」と話すと、驚きの声を上げ興味津々に。また、消費税を例にした寸劇で、買い物客、商店、税務署、財務省を演じ、税金の流れを学びました。租税教室を終えた子どもたちは「税金の大切さや使われ方がよく分かった」と話していました。



税金の流れを寸劇で

中台ふれあい文化祭

歌や踊り、ゲームも

地域の大人と子どもが歌や踊りを通して交流を図る「中台ふれあい文化祭」が1月17日、中台小学校で開催されました。ステージでは、成田市大正琴連盟が「ふるさと」や「たき火」といった懐かしい名曲を披露。クラシックギターや尺八とのコラボレーションで会場を沸かせました。また、フラダンスやよさこいソーラン、テコンドーなどの発表のほか、参加者全員によるビンゴゲームも行われ、来場した230人が地域のふれあいを深めました。



成田市大正琴連盟による演奏

3年ぶりの全米大会へ

3月7日・8日に米国フロリダ州で開催されるチアダンスの全米大会「NDAナショナルダンスチャンピオンシップ」。その大舞台に成田高校ダンスドリル部「VIGORS」が挑戦します。同部は、11月に行われた全日本チアダンス選手権で準グランプリに輝き、3年ぶり2回目となる全米大会への出場権を獲得。これまで前回の5位入賞を超える好成績を目標に、16人の部

員が一丸となって練習に打ち込んできました。5日の出発の前に、キャプテンの白井綾乃さん(2年生)は「いろいろな人たちの支えでアメリカに行けることになりました。その感謝の気持ちを“優勝”の二文字で返したいです」、唯一の男子部員、柴宗大さん(2年生)は「体格のハンデを跳ね返す力強い跳躍で注目を集めます」とそれぞれ全米制覇に意欲を燃やしていました。



笑顔を武器に全米制覇を目指す「VIGORS」のメンバーたち



マイケル・ジャクソンの曲に合わせて軽快に

三和の地蔵様

「ぽっくり」の名で親しまれ

久井崎の地蔵原と呼ばれる所にひっそりと安置されている「三和の地蔵様」。霊験あらたかなお地蔵様で、お年寄りが長患いせず安らかに死ねるようとお参りに来ることから「ぽっくり地蔵」ともいわれています。毎月24日の縁日には、地元の人が花を供えたり掃除をしたりして準備し、お茶の接待で参拝客を迎えます。正月、5月、9月は特に人出が多く、一日に40人ほどが来るそうです。茨城県河内町から毎月お参りに来ているという篠田健二さんは「今年で85歳になります。こうして元気になっていられるのはありがたいことですね」としみじみと話していました。



静寂の中、手を合わせる参拝客(1月24日)



受賞作品となった平成20年11月1日号

県広報コンクール

「広報なりた」が最優秀賞に

県広報コンクールで「広報なりた」が昨年に引き続き、最優秀賞である知事賞を受賞しました。紙面に登場していただいた人たちをはじめ、市民の皆さんのご協力に感謝します。今後も、皆さんに愛され、役立つ広報紙づくりを心掛けていきますのでよろしくお願いします。